

ネットトラブル防止教育講演会

4月19日（水）に新潟県警察本部 生活安全部 少年課 新潟少年サポートセンターの職員の方を講師にお招きして、全校生徒を対象に「インターネットトラブル防止講話～被害者にも加害者にもならないために～」と題して、ご講演いただきました。

自転車や闇バイトの話に続いて、インターネットのトラブル防止ということで、ネット炎上、性被害防止、ネットいじめ防止、各種犯罪防止についてお話いただきました。

生徒たちにとってスマートフォンや SNS、インターネットは身近な存在で、使い慣れています。便利さと同時に危険性があり、犯罪に巻き込まれてしまうこともあるので、ルールを守って使用することが大切であると学ぶことができました。

講演を聴いての生徒の感想を紹介します。

- 数年前にニュースで見たネットトラブル事件を久しぶりに見て、改めてネットは怖いと思いました。扱いに気をつけて活用しようと思いました。
- 改めてネットは恐ろしいと思いました。自分はネットを通じて「会おう」と言われたことがあり、それは恐ろしかったです。今後、投稿する時も気をつけていきたいです。
- ネットでトラブルが起きると大変なんだと改めて思いました。個人情報ネットに流出してしまったら、周りにも迷惑がかかり、自分も大変になると感じました。

